

自由詠



息をひそめ  
時を刻む  
音だけを  
聴いている  
午前二時

田上好江

題詠『音』

色合いと  
歯触りで食べる  
ぬか漬け  
小気味いい音が  
食欲増進 また太るわ!



玉田久美子

あっ！ 忘れた  
あれよ ほら  
エッと  
脳は息途絶え  
言葉にならない



玉田久美子

様々な音が  
心に届く  
風の吹く音 水の流れる音  
雨の降る音 子供の足音  
生きているから音がある

杉本明美



寄り添い  
口開け  
餌ねだる  
親燕は口移し  
三密なんて知らないよ

かよべえ



線状降水帯という  
悪魔に魅入られた大地  
自然に抗えない小さな人間に  
平等に雨を降らせてください  
天空の神様

宮島 かつえ



風鈴、ガムラン、  
せせらぎ、ヒグラシ…  
古来より  
涼しさ運ぶ  
音のゆらぎ

杉下 啓恵

